2015年度事業報告(案)

【総 括】

1 会員拡大と魅力ある組織づくり

本会としては、前年度に引き続き、生活困窮者自立支援法に関する政策提言を行い、職能団体としてソーシャルアクションを行うことができました。

また、新生涯研修制度については、基礎研修 I ~Ⅲまでを実施することができ、103名の修了者が誕生するとともに、本部と支部が一体的に研修を実施する体制を整備することができました。

2 地区支部との連携強化と事業の一体化

本年度も地区支部長・事務局長会議を開催し、本部と支部の連携強化を図るとともに、「福祉何でも相談会」事業の実施など本部と支部が一体的に事業を実施することができました。また、各地区支部の会計担当者による研修会・情報交換会を開催するなどして、本部と支部の連結会計事務の円滑化にも努めました。

3 道民に信頼される組織づくり

本会として実施すべき事業の増加等により、各委員会の再編を目指すなどして、公益社団法人として道民に信頼される組織づくりに向けて検討を開始しました。

A.組織状況

1. 定款に定める目的(定款第3条より抜粋)

この法人は、社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利を擁護し、社会福祉に関する知識及び技術の道民への普及・啓発を行なうとともに、社会福祉事業に携わる専門職員に対する技能の研鑽を行なうことにより、地域福祉サービスの推進と発展を図り、もって北海道内における社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

- 2. 定款に定める事業内容(定款第4条より抜粋)
 - (1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業
 - (2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業
 - (3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業
 - (4) 社会福祉士等の資格取得の支援に関する事業
 - (5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業
 - (6) 社会福祉及び社会福祉士に関する調査研究に関する事業
 - (7) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業
 - (8) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業
 - (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3. 会員の状況 (2016年3月末現在)

北海道社会福祉士会会員数 1,726 名 (組織率 20.08%)

<地区支部別会員数>

799 名
129 名
235 名
97 名
154 名
140 名
172 名

(参考) 全国登録者数

190,109名(北海道登録者数 8,597名)

日本社会福祉士会会員数 38,196名(組織率 20.09%)

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所:札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階

5. 役員等に関する事項

B.事業実施状況 <2015年度事業計画に基づき報告します> (以下敬称略)

(1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業

■ ぱあとなあ北海道運営委員会

- 1. 権利擁護・利用者支援事業の推進 ~権利擁護センター「ぱあとなあ北海道」の運営
 - (1)権利擁護・成年後見相談の実施(2016年3月末現在)月~金曜日 9時30分~16時30分 電話・来所相談 相談員の配置

	区分	実績	前年度比較
	電話	49	+2
相談方法	来所	5	- 4
	メール	0	±0
	本人	5	-2
相談者	家族・親戚	17	+1
11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	社会福祉士	5	- 9
	施設等	27	+8
	認知症	19	-8
分野別	知的障がい	7	-1
カ ま アカリ	精神障がい	6	±0
	その他	22	+7
	制度全般	11	-12
相談内容	事例相談	43	
	後見人依頼	0	- 4
	その他	0	-29
相談件数	合計	54	-2

(2) 後見活動の支援

- ① 家庭裁判所への候補者名簿提出及び成年後見人選任の調整
 - 家庭裁判所へ提出の後見人候補者数(264名)札幌家庭裁判所 134名、旭川家庭裁判所 33名、釧路家庭裁判所 79名、函館家庭裁判所 18名
 - 後見人の選任(2016年1月末現在)

[法定後見人等] (183人 434件)

11-11-11-11-1		
地区支部名	受任者数(昨年度比較)	受任件数(昨年度比較)
道央	68人(+1)	110件(+11)
道南	14人(+1)	68件 (+21)
道北	19人(±0)	61件(+16)
十勝	31人(+4)	59件 (+14)
釧根	19人(-2)	63件 (+10)
オホーツク	12人(+2)	21件(+5)
日胆	20人(+3)	52件(+7)
合計	183人(+9)	434件(+84)

〔任意後見契約〕(13人 15件)

地区支部名	受任者数(昨年度比較)	受任件数(昨年度比較)
道央	6人(-1)	8件(-1)
道北	2人(±0)	2件(±0)
十勝	2人(±0)	2件(±0)
釧根	1人(+1)	1件(+1)
オホーツク	1人(±0)	1件(±0)
日胆	1人(+1)	1件(+1)
合計	13人(+1)	15件(+1)

[保佐監督人](1人 1件)

地区支部名	受任者数(昨年度比較)	受任件数(昨年度比較)
十勝	1人(±0)	1件(±0)

② ぱあとなあ登録及び報告書の管理・確認

③ ぱあとなあ北海道名簿登録者フォローアップ研修の開催

2015年9月5日(土) 札幌市社会福祉総合センター 4階大集会室 参加者39人

「研修ガイダンス ~ぱあとなあ北海道の活動概要について」

講師 宮澤 英雄(運営委員長)

「後見実務と記録等について」

講師 細谷 義江 (運営委員)

「社会福祉士賠償責任保険の概要について」

講師 近藤 昌樹 氏 (株式会社マッシュ)

「福祉サービス利用における実務と留意点」

講師 清野 祥子 (運営委員)

「後見人の倫理」

講師 平川 俊彦 (運営委員)

④ 各地区支部におけるぱあとなあ登録者及び成年後見人受任者勉強会の開催

<u> </u>		外方人し次十	後兄人文仕有心独云の用作	
地区 支部	会議・研修名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加 人数
道央	第1回登録者学習会・意見	6月20日	「道央地区支部ぱあとなあの現況と新規受任	23 名
	交換会	(土)	の流れ等について」	
	(かでる 2.7)	(<u>—</u>)	細谷 義江 (会員)、長井 巻子 (会員)	
		0 🗷 00 🗖		07 A
	第2回登録者学習会・意見	8月29日	「死後事務について」	27 名
	交換会	(土)	中村 謙司 氏	
	(かでる 2.7)		(司法書士 中村謙司事務所)	
	第3回登録者学習会•意見	11月21日	「後見人等としての活動報告」	17名
	交換会	(土)	鈴木 健(会員)	
	(かでる 2.7)			
	第 4 回登録者学習会・意見	2月20日	「債務があるケースの対応について」	17名
	交換会	(土)	萱原 麻希 氏	
	(かでる 2.7)	(/	(リーガルサポート司法書士)	
道南	第1回道南ぱあとなあ登録	9月20日	①道ぱあとなあ委員会からの連絡事項	12名
1 担用				14 1
	者フォローアップ研修	(日)	②実務上の疑問点について情報交換	
	(特別養護老人ホーム俱		③関係機関との連携状況報告	
	有)			
	第2回道南ぱあとなあ登録	2月9日	① 道ぱあとなあ委員会からの連絡事項	7名
	者フォローアップ研修	(火)	(定期報告の提出について、家裁への業務報告	
	(函館市総合福祉センタ		について、非弁行為非司行為への注意喚起)	
	-)		② 実務上の情報交換	
	成年後見事例検討会	4月15日	・函館弁護士会との合同事例検討会	30~
	(サンリフレ)	(水)	(認知症高齢者、精神障害者、知的障害者、未	40名
		6月17日	成年後見などの事例を検討)	10.0
	12 月 2 日のみホテル法華	(水)	・消費者被害予防、救済のための実務上の留意	
	クラブ			
	クラン	8月19日	点に関する資料を学習	
		(水)	・マイナンバーの取り扱いについて	
		10月21日		
		(水)		
		12月2日		
		(水)		
		2月17日		
		_ /, I · L (水)		
道北	第 1 回ぱあとなあ北海道	7月11日	講義「介護保険制度と高齢者の理解」グループ	17名
면化	第1回はめとなめ北海道道北地区支部研修(登録)	(土)	開我・「Tital Rick Print Company	117
		(1)	清師 幹事 平川 俊彦(会員)	
	者・受任者研修)			
	(旭川市・ときわ市民ホー		(リーガルサポート旭川支部の会員研修と合	
	ル)		同開催)	

				-
	第 2 回ぱあとなあ北海道 道北地区支部研修(道北支 部秋季セミナーに兼ねる) (名寄市立大学)	11月7日 (土)	受任ガイドラインについて·家裁後見報告方法 の変更と身上監護報告様式について 報告 幹事 平川 俊彦(会員)	35 名
オホーック	第1回権利擁護学習会	6月27日 (土)	・「全体会、並びに受任状況報告会」	6名
	(北見市総合福祉会館) 第2回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	<u>(エ)</u> 8月30日 (日)	・報告事項、自己紹介と受任の状況について ・「弁護士の仕事」友澤弁護士 3士の協働を考える	13名
			・懇親会開催	
	第3回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	12月5日 (土)	・「新しい報告様式について」 北見家庭裁判所 中野主任書記官 ・各自の受任状況・概要報告	13名
	第 4 回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	2月6日 (土)	・ぱあとなあ運営委員会の報告 ・事例報告「債務のあるケースの受任」 本見 研介(会員)	9名
十勝	第 1 回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	6月22日 (月)	事例発表:中島 由昌(会員) 後見事務の基本的事項の振り返り 清野 光彦(会員)	14 名
	第 2 回フォローアップ研 修 (帯広市保健福祉センタ 一)	8月8日 (土)	「専門職に期待すること」 土屋 賢吾 氏 (釧路家庭裁判所帯広支部 上席主任書記官) 「十勝管内に於ける成年後見制度の活用状況」 高橋 茂紀 氏 (十勝総合振興局保健環境部社会福祉課主幹) 「後見信託支援制度について」 酒井 勝巳 氏 (司法書士酒井綜合法務事務所) 情報交換	22名
	第 3 回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	9月7日 (月)	事例発表 新規受任事例 河瀬 貴(会員) 家裁への定期報告様式変更情報 情報交換・提供 マイナンバーと後見業務等 清野 祥子(会員)	16名
	第 4 回フォローアップ研 修 (もみじ乃)	1月11日 (月)	新年交流会及び情報交換会	16名
	第 5 回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	3月7日 (月)	受任会員による新規事例発表 柴田 聡美(会員) 事例提供 相続に関する家裁との協議・対応に関して 河瀬 貴(会員) 情報提供 被後見人の年金の開始及び生活保護の調整に 関して 清野 光彦(会員)	15名
釧根	受任者会議 (釧路市社会福祉協議会)	5月25日 (月)	受任状況の報告・意見交換等	11 名
	受任者会議 (釧路町あいぱーる)	7月21日 (火)	「ターミナルケアについて」 講師 宮田 貴大 氏 (ふたば診療所)	10 名
	五士会 (わっと会議室)	9月3日 (木)	「後見制度について」 講師 竹田 匡(会員) 事例報告 発表者 多田 摩由美(会員)(社会福祉士)	24 名
	受任者会議 (釧路町あいぱーる)	2月1日 (月)	報告書の書き方について	11 名

	五士会	3月23日	「専門職後見の活動報告」	25 名
	(わっと会議室)	(水)	事例報告 阿相 裕隆 氏(弁護士)	
			事例報告 竹田 匡(会員)(社会福祉士)	
日胆	第 1 回ぱあとなあ登録	7月4日	『任意後見制度の利用契約と課題』	8名
	者・受任者研修会	(土)	所属職能団体(弁護士会・行政書士会)の活動	
	(苫小牧市民活動センタ		と受任動向	
	 -)		岡 聖子 氏(弁護士)、山崎 肇 氏(行政書士)	
			活動報告、意見交換	
	第 2 回ぱあとなあ登録	10月31日	受任者の活動報告、意見交換	6名
	者・受任者研修会	(日)		
	(室蘭市中小企業センタ			
	<u> </u>			
	第 3 回ぱあとなあ登録	12月12日	初任者事例報告	8名
	者・受任者研修会	(土)	事例報告者 安孫子 貴志(会員)	
	(苫小牧市民活動センタ		2月報告書式について	
	<u> </u>		活動報告、意見交換	
	第 4 回ぱあとなあ登録	2月27日	受任者の活動報告、意見交換	7名
	者・受任者研修会	(土)	インシデント案件の情報提供	
	(室蘭市中小企業センタ		非弁・非司行為への注意喚起	
	—)			

(3) 成年後見・権利擁護活動の普及・啓発 ① 各地区支部における**成年後見・権利擁護セミナ**ーの開催

<u> </u>	地区文部における 成年後見・	作用でリア作成を ビーベ		
地区 支部	名称 (場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加 人数
道央	権利擁護セミナー (札幌市民会館 わくわ くホリデーホール)	3月5日 (土)	「意思決定を尊重した人生の最終段階へ支援 -医療事前指示書こと知っていますか?」 スーディ 神崎 和代 氏 (札幌市立大学大学院 教授)	64 名
道南	道南権利擁護セミナーin 江差 (江差町保健センター)	10月18日 (日)	「成年後見制度について」 長谷山 哲平(会員) 「日常生活自立支援事業について」 田上 香(会員) 「成年後見活動を通じて」 岩佐 宏希(会員)	30名
道北	第 14 回高齢者障害者の権利擁護セミナー (旭川市大雪クリスタルホール)	2月13日 (土)	「誰もが暮らしやすい地域を目指して」制度説明「成年後見制度に関する制度説明」 鈴木 啓司 氏 (旭川家庭裁判所訟廷管理官)制度 PR 「日本司法支援センター(法テラス)のご案内」 富田 佳祐 氏 (日本司法支援センター旭川地方事務所(法テラス旭川)常書者差別解消法の概要について」高桑 和寿 氏 (旭川市福祉保険部障害福祉課長)パネルディスカッション「私たちが感じたこ高 和寿 氏 (旭川市イスカッション「私たちが感じたこと」コーディネーター: 柴田 淳 (会員) (多機能型事業所ファブリカ 施設長)パネリスト: 山田 恵子 氏 (障がい者本人活動の会・北風の会副会長) 佐藤 祐 氏 (CIL ラピタ代表) 中島 邦宏 氏 (ぽかぽかハートのつどい会長)	156名

オホー	権利擁護セミナーin 美幌	10月27日	『なるほど!納得!任意後見制度』	59 名
ツク	(美幌町保健福祉総合セ	(火)	講師:伊藤 正之 氏	
	ンター)		(北見公証役場公証人)	
十勝	権利擁護セミナー	10月31日	実践報告①	60 名
	(帯広市グリーンプラザ)	(土)	「保護観察官の業務について」	
			久保田 康信 氏	
			(法務省 釧路保護観察所 帯広駐在官事務	
			所 保護観察官)	
			実践報告②	
			「保護司の業務について」	
			山本 勝弘 氏	
			(帯広地区保護司会事務局長・保護司)	
			実践報告③	
			「少年院の状況について」	
			山下 啓子 氏(社会福祉士)	
			(帯広少年院 法務技官兼法務教官)	
			講演	
			「触法障がい者・高齢者の地域生活支援につい	
			て」	
			石井 隆(会員)	
			(北海道社会福祉協議会地域生活定着支援部	
			長	
			北海道地域生活定着支援札幌センター所長)	
釧根	権利擁護セミナー	3月27日	・障がいへの理解	10名
	(東武サウズヒルズ)	(土)	・支えの信条	
日胆	成年後見・権利擁護セミナ	10月31日	テーマ「児童を取り巻く権利侵害の実態」	25 名
	—	(土)	~不登校・いじめ・虐待などを通して~	
	(室蘭中小企業センター)		講演 王 矢元 政行 氏	
			(室蘭市教育研究所 副事務局長)	
			講演Ⅱ 幅 三平(会員)	
			(北海道室蘭児童相談所 こども支援課長)	

② 成年後見制度活用講座の開催

2015年11月7日 (土) 札幌市社会福祉総合センター 4階大集会室 参加者54人 「成年後見制度をどのように使うのか?」

講師 重藤 一郎 氏

「後見人とのよりよい連携のために」

事例報告(各運営委員から) 尾崎 仁美・多田 摩由美・岩佐 宏希 研究協議まとめ 清野 祥子(運営委員)

「申立て支援にかかるポイント」

講師 細谷 義江 (運営委員)

- ③ 各種権利擁護関係研修会への講師派遣
 - ・2015年度介護支援専門員更新研修・専門研修「権利擁護マネジメント」への講師派遣(計17回)
 - ・2015年度南富良野町市民後見人フォローアップ研修会への講師派遣 10月22日(木)
 - ・2015年度南区緑苑大学「権利擁護~成年後見制度~」への講師派遣 8月26日(水)
- (4) 関係機関・職能団体との連携

<別表2>参照

(5) ぱあとなあ北海道運営委員会の運営 ぱあとなあ北海道運営委員会の開催

<別表3>参照

(6) ぱあとなあ北海道業務監査委員会の設置

1月7日(木) 業務監査委員会開催 委員4名(外部2名、内部2名)、理事3名

■ ケアマネジメント委員会

2. 介護保険・障がい者自立支援法への関わり

- (1) 介護認定審査会への委員派遣
- (2) 障害程度区分認定審査会への委員派遣

<別表2>参照 <別表2>参照

3. 介護保険適正化事業への関わり

(1) 介護保険適正化事業の受託(市町村適正化事業の委託市町村の開拓) 名寄市及び士別市より委託があり、岡田 しげひこ 氏・鈴木 英樹 氏(以上、理学療法士)、 奥田 龍人・村山 文彦・菅 しおり・山崎 加代子(以上、会員)を派遣した。

① 名寄市

日時: 一次事業 6月 26日 (金)

二次事業 11 月 12 日 (木) ~13 日 (金)

② 士別市

日時:9月3日(木)~4日(金)

③ 津別町

日時:9月9日(水)~10日(木)

(2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 社会福祉士セミナーの開催

(1) 第47回社会福祉士セミナーの開催

·	42 [7]] IE		
場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加 人数
かでる 2.7 1060 会議室	6月6日 (土)	認知症を地域で支えるために 〜今、そしてこれから私たちができること〜 実践報告 I 桃井 直樹 氏 (苫小牧市南地域包括支援センター 認知症地域支援推進員) 実践報告 II 高橋 聡 氏(主任介護支援専門員)	81名
		(一般社団法人 北海道総合在宅ケア事業団 砂川市地域包括支援センター 管理者)	

(2) 各地区支部における社会福祉士セミナーの開催

地区 支部	場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加 人数
道央	滝川市まちづく	6月28日	テーマ「地域包括ケアを作る多職種連携につい	29 名
	りセンターみん	(土)	て」	
	くる		講師講師:笠松 信幸 氏	
			(社会福祉士・主任介護支援専門員	
			かさまつケアオフィス合同会社 代表	
			北海道介護支援専門員協会 副会長)	
道南	ホテルテトラ	11月15日	「司法と福祉の連携~道南のいま、これから」	110 名
		(日)	講演 田村 満子 氏(たむらソーシャルネット)	
			パネルディスカッション	
道北	旭川市市民活動	5月23日	春季セミナー	38 名
	交流センター	(土)	道北地区支部の会員相互による意見交換	
	CoCoDe			
	名寄市立大学	11 月 7 日	秋季セミナー	29 名
		(土)	・ワールドカフェ方式で行う社会福祉士と学生の	
			懇談会	
			・「尊厳とは何か」をテーマにグループワークを	
			実施	

オホー	北見市民会館	3月5日	「この地域で暮らす~私らしい働き方~」	42 名
ツク		(土)	講師	
			中村 健治 氏	
			(おしまHOTかない)	
			柳谷 君予 氏	
			(オホーツク若者サポートステーション)	
			和泉 剛 氏(北見市自立支援センター)	
十勝	道新ホール	2月6日	『地域包括ケアを支える相談援助職の役割』	153 名
	大会議室	(土)	~自分らしく生きるを支える相談のあり方~	
			菊地 雅洋 氏	
			(特別養護老人ホーム緑風園 総合施設長)	
釧根		8月1日(土)	ソリューション・フォーカスト・アプローチ研修	58 名
		~2日(日)	会Ⅱ	
			菱川 愛 氏	
			(東海大学健康科学部社会福祉学科 准教授)	
日胆	苫小牧市民活動	11月14日	実践報告「高齢者虐待対応・支援の現状について」	32 名
	センター	(土)	加藤 侑大 氏	
			(苫小牧市山手地域包括支援センター 管理者)	
			講演「高齢者虐待の現状と対応について」	
			講師 水沼 功 氏 (IGM法律事務所)	

2. 北海道福祉人材センターへの協力

(1) 福祉職場ガイダンスへの会員の派遣・協力

北海道社会福祉協議会主催「福祉職場ガイダンス」(ロイトン札幌)に職員を派遣した。 8月19日(火)・12月10日(水) 山崎 加代子副会長・堀川 泰雄事務局長

3. 広報・情報活動の実施

(1) ホームページの管理及び運営・Facebookによる情報発信

一般向けには、当会主催の研修・セミナー案内、地区支部研修案内、他関係機関の研修等案内を掲載している。会員専用コンテンツについては、求人情報・規程集・総会議事録等を掲載している。

(3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業

■ 生涯研修委員会

1. 生涯研修の促進

(1)**基礎研修Iの**開催 2015年度受講決定109名 研修修了者71名

第1回集合研修 (事前課題あり)	10:00 ~17:00	講義 社会福祉士会のあゆみ 講義 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織 講義 生涯研修制度 演習 社会福祉士会の専門性について考える
第2回集合研修 (事前課題あり)	10:00 ~17:00	講義 社会福祉士の共通基盤の理解 講義 倫理綱領・行動規範の理解 演習 社会福祉士の倫理綱領の現場適用

地区	名称 (場所)	開催日	講師	参加 人数
道央	第1回集合研修 (札幌市教育文化会館)	9月12日 (土)	福森 星輔(会員)、角田 広佑(会員)	41 名
	第 2 回集合研修 (かでる 2.7)	2月13日 (土)	志田原 実男(会員)、中上 美伸(会員) 吉田 圭吾(会員)、角田 広佑(会員)	30 名
道南	第1回集合研修 (特別養護老人ホーム倶有)	9月19日 (土)	三谷 真理(会員)	12名
	第2回集合研修 (特別養護老人ホーム俱有)	2月20日 (土)	三谷 真理(会員)、渋谷 昌広(会員) 奥山 英梨香(会員)、本間 由美(会員)	12 名
道北	第1回集合研修 (旭川市勤労者福祉会館)	9月19日 (土)	山口 昌宏(会員)、佐藤 雅幸(会員) 柴田 淳(会員)、平川 俊彦(会員) 渡邊 建司(会員)	14名
	第 2 回集合研修 (旭川市勤労者福祉会館)	2月20日 (土)	馬場 義人(会員)、平川 俊彦(会員) 渡邊 建司(会員)、綱渕 美穂(会員)	13 名
オホーツク	第1回集合研修 (北見市総合福祉会館)	9月12日 (土)	武田 学(会員)、原田 芙美子(会員) 大谷 綾子(会員)	3名
	第2回集合研修 (北見市総合福祉会館)	2月13日 (土)	武田 学(会員)、大谷 綾子(会員)	3名
十勝	第1回集合研修 (音更町文化センター)	9月12日 (土)	清野 光彦(会員)、東村 智之(会員) 有塚 亜美(会員)、石井 康弘(会員)	6名
	第 2 回集合研修 (音更町文化センター)	2月13日 (土)	宮澤 英雄(会員)、東村 智之(会員) 清野 敏彦(会員)、川元 希(会員) 石井 康浩(会員)	5名
釧根	第1回集合研修 (釧路専門学校)	9月19日 (土)	吉村 寿人 (会員)	4名
	第2回集合研修 (釧路専門学校)	2月20日 (土)	竹田 匡(会員)、吉村 寿人(会員)	5名
日胆	第1回集合研修 (苫小牧市民活動センター)	9月19日 (土)	木村 明人(会員)、大塚 彰(会員) 玉木 秀幸(会員)、有澤 克英(会員)	9名
	第 2 回集合研修 (苫小牧市民活動センター)	2月20日 (土)	玉木 秀幸(会員)、櫻井 宏樹(会員) 有澤 克英(会員)、高橋 卓嗣(会員) 大塚 彰(会員)	5名

(2) 基礎研修Ⅱの開催 2015年度 受講決定 32名 受講修了者29名 2014年度継続受講 5名

1 1 🗆	= -		集合研修	開催地区 日	程・担当者	
科目	テーマ	道央	道北	十勝	釧根	函館
ソーシャル	相談援助の視座と展開過程 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間) *事前課題あり	6月13日 (土) 福森 星輔 有澤 克英		6月20日 (土) 東村 智之 秋葉 和昭	6月13日 (土) 吉村 寿人	6月20日 (土) 三谷 真理
T ワーク	実践のためのアプローチ (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)	6月14日 (日) 福森 星輔 有澤 克英		6月21日 (日) 秋葉 和昭	6月14日 (日) 吉村 寿人	6月21日 (日) 三谷 真理
ソーシャ	自立生活支援とコミュニティ ソーシャルワーク (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)	13.17				
系 I ルワーク	実践事例演習 (6時間)	7月4日 (土) 三谷 真理	7月11日 (土) 馬場 義人	7月11日 (土) 寺本 圭祐 東村 智之		7月11日 (土) 三谷 真理
	社会資源の理解と 社会資源開発 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間) *事前課題あり	7月25日 (土) 有澤 克英		8月1日 (土) 堀田 満生 東村 智之 田巻 憲史		
地域開発・	連携システムのあり方と ネットワークの構築 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)					
政策系科目【	地域における 福祉政策と福祉計画 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間) *事前課題あり	7月26日 (日) 有澤 克英		8月2日 (日) 秋葉 和昭 前 賢太郎 岡本 大輔 鳥瀬 一成		
	社会福祉調査の 方法と実際 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間) *修了課題あり					
ı	スーパービジョンとは (講義2時間)			 \		
科目 I 科育成系	スーパービジョン モデルセッションを見る (講義・演習 2時間)	① 8月23日(日) ② 9月13日(日) 札幌市 かでる2.7 石﨑 剛(会員)・村山 文彦(会員)・斉藤 幸(会員) 田巻 憲史(会員)・三谷 真理(会員)				
	スーパーバイジー体験 (演習2時間)					

科目	= 7		集合研修	開催地区日	程・担当者	
目	テーマ	道央	道北	十勝	釧根	函館
法学系科目 [社会福祉における法 I (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)	10月10日 (土) 福森 星輔	10月3日 (土) 馬場 義人	10月3日 (土) 岡本 大輔 東村 智之 秋葉 和昭		10月3日 (土) 中村 彰寿 斎藤 麻衣
档 目 I	ソーシャルワークと 権利擁護の視点 I (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)			寺本 圭祐		
法学系科目:	社会福祉における法 II (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)	10月11日 (日) 福森 星輔 近藤 尚也	10月4日 (日) 馬場 義人 勝山 美光	10月4日 (日) 岡本 大輔 東村 智之		10月4日 (日) 中村 彰寿 斎藤 麻衣
推 目 I	ソーシャルワークと 権利擁護の視点 II (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)			秋葉 和昭 寺本 圭祐		
	実践研究の意義と方法 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)	11月14日 (土) 蛯名 幸恵 福森 星輔 近藤 尚也		11月7日 (土) 東村 智之 岡本 大輔 鳥瀬 一成		11月7日 (土) 斉藤 麻衣
実践研実践研	実践研究のための記録 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)	11月15日 (土) 蛯名 幸恵 福森 星輔		11月8日 (日) 東村 智之 岡本 大輔		11月8日 (日) 斉藤 麻衣
践研究系科目 I 実践評価・	実践評価の方法 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)	近藤 尚也		鳥瀬 一成		
	実践研究発表の方法 (講義2時間演習4時間) *事前課題 *修了課題あり	1月17日 (日) 講師 近藤 尚也 ファシリテーター 福森 星輔	1月16日 (土) 講師 近藤 尚也 ファシリテーター 髙橋 通江	1月16日 (土) 講師 竹田 医 ファシリテーター 東村 智 堀 乗 和 秋		

(3) 基礎研修Ⅲの開催 2015年度 受講決定13名 受講修了者10名 2014年度継続受講1名

群	研修番号	科目	テーマ	日	講師	会場
1	集合研修1	実践評価・実践 研究系科目 I	・対人援助と事例研究 ・事例研究の基本枠組み ・事例研究の方法としてのケースカンファレンス ・事例研究のための事例のまとめ方 (中間課題)	6月7日 (日)	湯淺 弥	札幌市民ホール
	集合研修2	ソーシャルワー ク理論系科目 I	(事前課題) ・実践事例演習Ⅱ (科目修了レポート)	6月27日 (土)	西元 臣二	札幌中央区民 センター
	集合研修3	実践評価・実践 研究系科目 I	・模擬事例検討会 (科目修了レポート)	6月28日 (日)	近藤 尚也	札幌中央区民 センター
2	集合研修4	権利擁護・法学 系科目 I	(事前課題) ・意思決定の支援 (科目修了レポート)	7月26日 (日)	田巻 憲史	札幌北区民セ ンター
3	集合研修5	地域開発・政策 系科目 I	(事前課題) ・地域における福祉活動 (中間課題1.2)	7月25日 (土)	河野 和浩 馬場 義人	札幌北区民セ ンター
	集合研修6		・地域の課題の解決に向けた 具体策について (科目修了レポート)	10月24日 (土)	馬場 義人 河野 和浩 田巻 憲史	かでる2.7
4	集合研修 DVD	サービス管理・ 経営系科目 I	・社会福祉の組織と組織マネジメント(職場内コーディネート)の意義、会議運営・情報共有・継続の仕組み(記録・カンファレンス・サービスの質の管理、サービス評価・第三者評価)	8月22日 (土)	山本 幸治 原 貴弘 田巻 憲史	札幌市民ホール
			・リスクマネジメント、苦情解決システム(苦情受付・分析・解決)、緊急介入事業の対処方法	8月23日 (日)	近藤 尚也野村 宏之	札幌市民ホール
	集合研修7		(演習事前課題) ・事例研究(苦情・リスク・サービス評価) (科目修了レポート)	10月25日 (日)	山本 幸治 野村 宏之 原 貴弘 田巻 憲史	かでる2.7
5	集合研修8	人材育成系科目 I	スーパービジョンのモデル セッション	1月16日 (土)	村山 文彦石﨑 剛斉藤幸	かでる2.7
	集合研修9		新人教育プログラム	1月17日 (日)	三谷 真理田巻 憲史	

⁽⁴⁾ 各種全国会議への担当理事派遣

(5) 生涯研修委員会の運営

<別表2>参照 <別表3>参照

■ 現場実習指導者研修委員会

2. 社会福祉士養成のための現場実習指導者の育成

(1) 社会福祉士現場実習指導者養成研修会の開催

社会福祉士実習指導者講習会

場所:学校法人西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校 10月10日(土)、11日(日) 修了者96名 カリキュラム

1日目 10月10日(土)10:00~18:00

時間	内 容	担当講師
9:45~10:00	オリエンテーション/開講式	
10:00~12:00	【講義】実習指導概論	越石 全(会員) (札幌医学技術福祉歯科専門学校教員)
12 : 45~14 : 45	【講義】実習マネジメント論	長濱 章雄(会員) (障害児入所施設 希望学園)
15 : 00~18 : 00	【講義】実習プログラミング論	丸山 正三(会員) (専門学校 日本福祉学院教員)

2 日目 10 月 11 日 (日) 9:00~18:00

<u> </u>	(H/ J.00 10.00	
9:00~10:00	【演習】実習プログラミング演習	丸山 正三(会員) (専門学校 日本福祉学院教員) 越石 全(会員) (札幌医学技術福祉歯科専門学校教員)
10:00~11:30	10:00~11:30 【講義】実習スーパービジョン論	越石 全(会員) (札幌医学技術福祉歯科専門学校教員)
12:30~18:00	【演習】実習スーパービジョン論	大友 芳恵(会員) (北海道医療大学 教授) 齋藤 幸(会員) (JCHO 北海道病院) 越石 全(会員) (札幌医学技術福祉歯科専門学校教員)
18:00~18:15	閉講式/修了証書授与	

(2) 「社会福祉士現場実習指導者養成フォローアップ研修会」の開催

· 3 月 12 日 (土) 10:00~16:00 札幌医学技術福祉歯科専門学校 参加者 34 名

テーマ 実践倫理を基盤に置くスーパービジョン

講 師 米本 秀仁 氏 (北星学園大学名誉教授)

丸山 正三(会員)(日本福祉学院)

神部 健史 氏(北広島リハビリセンター 特養部四恩園)

不動 宏平 氏(真栄病院)

武者 茜 氏(北星学園大学 社会福祉部福祉臨床学科 4年)

越石 全(会員)(札幌医学技術福祉歯科専門学校教員)

(3) 北海道ブロック社会福祉実習研究協議会への参加(越石委員参加)

①企画会議

名称	開催日	開催場所	開催時間
第1回企画会議	4月16日(木)	北星学園大学	18:30~
第2回企画会議	7月19日(木)	北星学園大学	18:30~
第3回企画会議	10月16日(金)	北星学園大学	18:30~
第4回企画会議	11月22日(金)	北星学園大学	18 : 30 ~

②運営会議

名称	開催日	開催場所	開催時間
第1回運営会議	5月19日(土)	北星学園大学	14:00~
第2回運営会議	8月18日(土)	旭川大学	14:00~
第3回運営会議	11月16日(金)	北星学園大学	18:30~
第4回運営会議	12月19日(金)	北星学園大学	18:30~

- (4) 社会福祉実習セミナー・研修会への参加 現場実習指導者研修委員(会員)
 - ・施設ソーシャルワーク実習9機能モデル研修会 7月11日(土)北翔大学
 - ・2015年度 社会福祉実習協力施設・機関会議への出席 7月28日(火) 北海道医療大学
 - ・北海道ブロック社会福祉実習セミナー 11月7日(土)・8日(日)北星学園大学
 - ・2015 年北海道ブロック相談援助実習指導者のためのスタートアップ研修 ー評価表から作る実習プログラムー 12 月 12 日(土) 北星学園大学
 - ・社会福祉士養成教育研修会 テーマ:チームアプローチ理解に向けたソーシャルワーク教育の展開 2月20日(土)13:30~17:30 北星学園大学

■ 地域包括支援センター支援委員会

3. 地域包括ケアの推進

(1) 高齢者虐待対応現任者標準研修の開催 (場所:かでる2.7 参加人数 102名)

1日目 5月27日 (水) 9:20~17:00

科目①「高齢者虐待防止法と市町村の責務」講師: 末長 宏章 氏(末長法律事務所 弁護士)

科目②「高齢者虐待と権利擁護」石﨑 剛(会員) (札幌市厚別区第2地域包括支援センター長)

科目③「初動期」講師: 浅野 豊 (会員) (苫小牧市中央地域包括支援センター管理者)

2 日目 5 月 28 日 (木) 9:30~17:30

科目④「対応段階」講師:定田 康寛(会員) (網走市東部・呼人・南部地域包括支援センター)

科目⑤「評価と終結」講師: 髙橋 通江(会員) (永山地域包括支援センター)

「養介護施設従事者による高齢者虐待対応の流れ」

講師: 今井 敦 (会員) (神楽・西神楽地域包括支援センター長)

3日目 5月29日(金) 9:30~16:40

科目⑥「総合演習」 講師:坪井 一身(会員)(帯広市成年後見支援センター主任)

講師:佐々木 康寛(会員) (函館市地域包括支援センター厚生院支援相談係長)

(2) 施設職員向け高齢者虐待対応研修会の開催 ※障がい者等地域包括支援委員会と合同開催(17頁参照)

(3) 地域包括支援センターネットワーク実践力研修会の開催

(場所:札幌市産業振興センター 参加人数 31名)

1日目 10月3日 (土) 12:45~17:30

講義「ソーシャルワーク実践におけるネットワーク構築・活用の意義」

講師:中澤 伸 氏(社会福祉法人川崎聖風福祉会)

演習① 「個と地域の一体的アプローチ」

講師:中 恵美 氏(金沢市地域包括支援センターとびうめ)

2日目 10月4日 (日) 9:00~16:15

演習② 「組織・関係機関のネットワークづくり」

講師:中澤 伸 氏(社会福祉法人川崎聖風福祉会)

演習③ 「地域ネットワークづくり」

講師:梅本 政隆 氏(大牟田市役所)

研修のふりかえり 講師:梅本 政隆 氏(大牟田市役所)

中澤 伸 氏(社会福祉法人川崎聖風福祉会)

中 恵美 氏 (金沢市地域包括支援センターとびうめ)

(4) 地域包括支援センター権利擁護実践研修会の開催

名称 (場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加 人数
地域包括支援センター職員対象 「権利擁護実 践」研修会 (かでる2.7)	11月29日 (土)	講義「成年後見支援センターと地域包括支援センターとの連携について」 シンポジスト 井上 雅敬 (会員) (釧路市権利擁護成年後見センター センター長) 坪井 一身(会員) (帯広市成年後見支援センター 主任) コーディネーター 浅野 豊(会員) (苫小牧市中央地域包括支援センター 管理者)	50名

演習「利用者をはじめ、家族や関係者に対し、成年後見制度活 用が必要であることの説明力について」 田村 満子(公益社団法人日本社会福祉士会 前副会長)

(5) 各地区支部における地域包括支援センター社会福祉士研修会の開催

地区	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加
支部				人数
道央	評価シート活用	3月5日	「自己評価ワークブック研修」	12 名
	研修(わくわくホ	(土)	石崎 剛(会員)	
	リデーホール)	10 0 01 0	(札幌市厚別区第2地域包括支援センター長)	6.7
	権利擁護研修	10月31日	「お金にまつわる疑問点」	8名
	(アスティ 45	(土)	井川 寿幸 氏 (札幌弁護士会)	
	北海道医療大学			
	サテライトキャ			
	ンパス)			C 1 87
	権利擁護研修 (わくわくホリ	3月5日 (土)	「息芯沃足を导重した人生の販終技階の文援 [*] 医療事 前指示書のことを知っていますか?」	64 名
	(17~17~ / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	(1)	スーディ 神崎 和代 氏	
) -/\-/\)		(札幌市立大学看護学部 教授)	
 道南	 地域包括支援セ	3月24日	評価シートの活用」について	24 名
延田	ンター社会福祉	(木)	内容:模擬事例を使用してのグループワーク、ケア会	24.0
	士「評価シート」	(>)(-)	議事例より「地域レベル」を考える	
	活用研修		佐々木 康寛(会員)	
	(函館百楽園)		(函館市地域包括支援センター厚生院支援相談係長)	
道北	地域包括支援セ	9月11日	講義「地域包括支援センター評価シートから地域包括	32 名
	ンター職員研修	(金)	ケアを考える」	
	~地域づくりを		演習「個別の事例から地域の仕組みづくりを考える」	
	考える~		松林 邦昭(会員)	
	(旭川市市民文		(旭川市社会福祉協議会)	
	化会館)			
オホー	地域包括支援セ	7月30日	「評価シート」の活用について	9名
ツク	ンター社会福祉	(木)	北見市地域包括支援センター連絡協議会社会福祉士部	
	士従事者研修		会との共催	
	評価シート研修		内容:評価シートの概要、構造を講義し、個人のシー	
	(北見市役所)		トを実施しその内容をもとにグループワークを	
			行った。	
			定田 康寛(会員)	
十勝	地域包括支援セ	3月25日	(網走市地域包括支援センターあばしり東) 講義「評価シートの概要について」	6名
1 11 93	地域 己哲 文援で	3月23日 (金)	演習:評価シートによる業務の振り返り	012
	ファー・計画フ ト活用研修」	(312)	地域包括ケアシステム構築につなげるための事	
	(帯広市グリー		例検討	
	ンプラザ)		坪井 一身(会員)	
			(帯広市成年後見支援センター)	
釧根	地域包括支援セ	1月27日	「地域包括支援センター自己評価シートを活用し、地	42 名
	ンター等意見交	(水)	域への働きかけを振り返る」	
	換会		坪井 一身(会員)	
			(帯広市成年後見支援センター)	
			井上 雅敬 (会員)	
			(釧路市社会福祉協議会)	
			「地域ケア会議のあり方の再確認」	
			竹田 匡(釧根地区支部長)	
			(釧路町役場)	
日胆	未実施			

(6) 各地区支部における虐待対応等研修会の開催

地区 支部	名称 (場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加 人数
道央	高齢者虐待対応 研修(かでる2.7)	2月6日 (土)	「セルフネグレクトと高齢者虐待の関係について」 奥田 龍人(会員)(NPO 法人シーズネット理事長)	48名
道南	高齢者虐待対応 研修 (コミュニティ ホール こん)	12月4日 (金)	「医療従事者への高齢者虐待防止研修会を開催して」 小林 沙貴(会員) (函館市地域包括支援センター厚生院副主任支援相談 員) 「地域への高齢者虐待防止の普及、啓発について」 佐々木 康寛(会員) (函館市地域包括支援センター厚生院支援相談係長)	26名
道北	高齢者虐待対応 ソーシャルワー ク(基本編)研修 会 (旭川地場産業 振興センター)	2月25日 (木)	講義「高齢者虐待における地域包括支援センターの役割と必要な視点について」 演習「1つの事例から高齢者虐待の対応における業務 上の課題と初動の対応について考える」 石﨑 剛(会員) (札幌市厚別区第2地域包括支援センター長)	22名
オホーツク	地域包括支援センター意見交換会「虐待対応ソーシャルワーク研修 (端野町公民館)	11月24日 (木)	講義「高齢者虐待対応専門職チームによる弁護士・社会福祉士との連携とその効果について」 演習「初動期の対応について」 佐藤 智大弁護士(青天法律事務所)	63 名
十勝	養介護施設従事 者等虐待研修 (十勝総合振興 局)	2月19日 (金)	講義「養介護施設従事者による高齢者虐待の基本的な 考え方と視点について」 演習「施設内での虐待を防止するための視点について 確認する(事例検討)」 今井 敦(会員) (旭川市神楽・西神楽地域包括支援センター所長)	126名
釧根	虐待防止プロジ ェクト 2015	2月28日 (日)	虐待防止プロジェクト 2015 『虐待防止関連 4 法に関する実践報告研修会』	194名
日胆	高齢者虐待対応 支援研修 (苫小牧市民活 動センター)	8月26日 (水)	「高齢者虐待における初動期対応について」 石崎 剛(会員) (札幌市厚別区第2地域包括支援センター長) 対象:東胆振管内 行政、包括、弁護士	44 名
	地域包括支援センター職員 高 齢者虐待研修(老 人保健施設憩)	2月19日 (金)	「高齢者虐待の初動対応について」~事例の経過を踏まえて~(講義・演習) 浅野 豊(会員) (苫小牧市中央地域包括支援センター 管理者) 対象:西胆振ブロック地域包括支援センター職員	17名

(7) 地域包括支援センター支援委員会の運営

<別表3>参照

(8) 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会と連携を行なった。(運営委員派遣)

<別表2>参照

(9) 各種全国会議への派遣

<別表2>参照

(10) その他「北海道高齢者総合相談・虐待防止センター」との連携

<別表2>参照

■ 企画総務委員会

1. 国家試験対策の推進

(1) **全国統一模擬試験の**実施

10月24日(土)

① 札幌会場:札幌市社会福祉総合センター 受験者 36名(申込38名)

② 釧路会場:釧路専門学校 受験者8名(申込8名)

③ 函館会場:函館ポリテクセンター 受験者7名(申込7名)

④ 帯広会場:帯広市民文化ホール 受験者6名(申込7名)

⑤ 北見会場:北見市社会福祉協議会 受験者 4 名 (申込 4 名)

⑥ 自宅受験:8名

- ⑦ 団体受験:名寄市立大学(49名)・北翔大学(12名)・北海道医療大学(57名)
- (2) 受験生激励·入会促進活動

第28回社会福祉士国家試験当日、札幌・釧路会場において受験生の激励文を配布した。

(5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業

■ ケアマネジメント委員会

- 1. 介護保険の推進及びケアマネジメントの普及
 - (1) 介護支援専門員模擬試験の実施 8月2日(土) 苫小牧市労働福祉センター 参加者 8名
 - (2) 介護支援専門員模擬試験解説講義DVD 販売 1枚
- (3) ケアマネジメント委員会

<別表3>参照

■ 障がい者等地域生活支援委員会

- 2. 障がい者自立支援法の推進及び障がい者ケアマネジメントの普及
 - (1) 障がい者等地域生活支援セミナーの開催 ※地域包括支援センター支援委員会と合同開催

名称 (場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
「虐待防止研修	8月29日	講義「障害者虐待防止法の基本的理解と、高齢者虐待	137名
会」	(土)	防止法の概要について」	
(かでる2.7)		講師:佐藤 智大 氏(札幌弁護士会 弁護士)	<内訳>
		特別講座「知的障害とともに生きてきた私のこれまで	(障害分野
		をふりかえって」	から参加)
		話題提供 佐藤 晴美 氏	90 名
		聞き手 西中 裕一(会員)	(高齢分野
		演習・講義	から参加)
		講師:三井 弘己(会員)	47名
		(社会福祉法人栄和会 特別養護老人ホームひらお	
		か梅花実 施設長)	
		演習①「同僚の仕事から」(事例)	
		演習②「新任介護職員の声から」	
		演習③「虐待発生後の対応について」	
		講義 研修のまとめと振り返り	

日本社会福祉士会養介護施設における虐待防止に関する実証的研究委員会が作成したプログラムを活用し実施した。

(2) 障がい者等地域生活支援委員会の運営

<別表3>参照

(6) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 関係団体等との連携

<別表2>参照

- (1) 日本社会福祉士会との協働
- (2) ソーシャルワーク関係団体(北海道介護福祉士会、北海道医療ソーシャルワーカー協会、北海道精神保健福祉士協会)との連携

(日時) 3月25日(金) (札幌市)

- (3) 北海道医師会、弁護士会、司法書士会他関係団体との連携
- (4) その他、会活動にとって有益となる事業への共催、協賛等

(7) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業

- 事業部会(北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構)
 - 1. 北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構の運営
 - (1) 認証委員会・基準等委員会(部会)の開催

委員会の名称	開催年月日	開催場所
社会的養護関係施設研修会打ち合わせ	5月25日(月)	社会福祉士会事務局会議室
推進支援会議	5月25日(月)	札幌市社会福祉総合センター
保育部会	7月23日(木)	社会福祉士会事務局会議室
高齢部会	10月27日(火)	社会福祉士会事務局会議室
基準等委員会・認証委員会合同会議	2月12日(金)	札幌市社会福祉総合センター
保育部会	3月16日(水)	社会福祉士会事務局会議室
第1回認証委員会	3月29日(火)	社会福祉士会事務局会議室

(2) 評価機関の認証

評価機関数8評価機関(2015年度末に1機関の新規認証を行った。)

(3) 評価事業普及協議会(全社協主催・東京)への参加

会議の名称	開催年月日	開催場所	参加者	
評価事業普及協議会	6月15日(月)	全社協(新霞ヶ関ビル)	五十嵐 綾(事務局)	

- (4) 評価調査者養成研修の開催(①②ともに札幌市社会福祉総合センター)
 - 3日間 ① 9月21日(月)~22日(火)/参加者32名
 - ② 11月21日(土)/参加者27名
- (5) 自己評価研修会の開催
 - ① 社会的養護関係施設編/8月29日(土)/札幌市社会福祉総合センター/参加者15名
 - ② 保育編/10月3日(土)/札幌市社会福祉総合センター/参加者42名
 - ③ 高齢編/12月12日(土)/札幌市社会福祉総合センター/参加者41名

		障がい分野	6	事業所・施設
	12 事業所・施設	児童分野	0	事業所・施設
		保育分野	5	事業所・施設
		高齢者分野	0	事業所・施設
評価実施件数		救護分野	1	事業所・施設
計圖美胞件数	累計	障がい分野	77	
		児童分野	11	
		保育分野	44	
	158 事業所・施設	高齢者分野	22	
		救護分野	4	

· 評価調査者指導者研修

会議の名称	開催年月日	開催場所
評価調査者指導者養成研修(東京)	全国社会福祉協議会主催 6月22日(月)~25日(木)	北海道からは2名参加 鈴木 正子 (サード・アイ) 武田 志津子 (サード・アイ)

(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

■ 生活困難者支援委員会

- 1. 福祉なんでも相談会の開催
 - (1) 福祉なんでも相談会を、ソーシャルワーカーデーにあわせて開催した。 地域によっては、相談会を継続的に開催した。
 - (2) 委員会の開催 福祉なんでも相談会について、振り返り、今後のあり方について検討した。

(3) 委員会活動の通信を発行した。

<別表3>参照

<別表3>参照

■ 災害対策委員会

(1) 委員会の開催 <別表 3>参照

- (2) 災害支援マニュアル・災害支援ガイドラインの作成に向けて検討した。

■ 司法分野との連携特別委員会

(1) 委員会の開催

安貝会の開催 委員会を開催した。

回数	開催年月日	開催場所	参加人数
第1回目	9月13日(日)	かでる 2.7	9名
第2回目	12月12日(土)	かでる 2.7	9名
第3回目	3月13日(日)	かでる 2.7	9名

(2) 学習会の開催

「司法分野における社会福祉士の関与のあり方を考えるに関する連携スキーム検討事業」の学習会を行った。

- ・開催 2016年3月13日 かでる2.7 参加者:50名
- (3) 委員会活動の通信を発行した。

C.組織・運営の強化

I 事務所の運営、専従職員の配置

1. 独立事務所の運営

札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階

電話: 011-213-1313 FAX: 011-213-1314 E-Mail: info@hokkaido-csw.or.jp

電話は平日の9:30~12:00、13:00~16:30で対応した。

2. 専従職員を週5日(平日)配置した。

・小林 多世事務局員・五十嵐 綾事務局員(ぱあとなあ北海道相談員兼務)

3. 専従事務局長(堀川 泰雄)を配置し、法人運営、労務管理等に当たった。

Ⅱ 地区支部組織の強化

1. 地区支部活動への助成

3,402,000円

(1地区支部あたり配分金)

共通経費分	50,000円	
会員割	500円×会員数	
必須事業分	210,000円	社会福祉士セミナー、評価シート研修、 虐待対応研修、権利擁護研修、ぱあとなあ研修
独自事業分	100,000円	

地区支部事業報告

(必須事業については、本部と連動しての開催であり、本部各委員会から報告)

道央地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

			1	
研修名称・場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加 人数	共催
共通基盤研修 地域支	8月29日	テーマ千歳版!!地域包括ケアシステム構築	33名	
援(石狩ブロック主催)	(土)	に向けた取り組み~何から始める!?地域包		
江別市大麻公民会館		括ケア作り~		
		講師:及川進氏		
共通基盤研修 福祉経	10月25日	「コミュニケーション技法の講義及び面接技	36名	北海道介
営(後志ブロック主催)	(土)	法の演習」		護福祉士
小樽市運河プラザ		講師:佐藤 珠美 氏		会後志支
				部
2015年度北海道社会福	9月24日	テーマ『「そーしゃるわーかー」って何だろ	38名	ちとせの
祉士会道央地区支部石	(木)	う!』~ケアカフェ方式での意見交換研修会		介護医療
狩ブロック研修会		~		連携の会
特別養護老人ホームや				
まとの里				
2015年度北海道社会福	2月6日	がん終末期患者への退院調整について-社会	19名	
祉士会道央地区支部石	(土)	福祉士として必要な支援とは何か?-		
狩ブロック研修会		講 師:重永 直善 氏		
北広島市芸術文化ホー		(市立千歳市民病院 地域医療連携課 係長)		
ル				
石狩ブロック江別市社	7月10日	ESSA 江別市の社会福祉士集まれ	41名	
会福祉士研修	(金)			
江別市野幌セレモニー				
林				

石狩ブロック江別市社	10月21日	ESSA 江別市の社会福祉士集まれ「生活困	30名	
会福祉士研修	(水)	窮者自立支援事業について」		
江別市総合社会福祉セ	12月9日	ESSA 江別市の社会福祉士集まれ「保健福	16名	
ンター(江別市社会福祉	(水)	祉の動向」の講義とグループワーク		
協議会)	2月24日	ESSA 江別市の社会福祉士集まれ 『社会福	26名	
	(水)	祉士による地域ケア会議』		

(2) 学習会·勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加 人数	共催
札幌ブロック会員サロ	8月28日	テーマ「生活保護ケースワーカー業務の実際	24 名	
ン	(金)	- 専門職に期待すること		
札幌市社会福祉総合セ	11月25日	テーマ「生活困窮者支援制度の実際‐専門職	15 名	
ンター	(水)	との連携に期待すること‐」		
	2月26日	「更生保護‐立ち直りを支える仕組み‐」	19 名	
	(金)			
CHUMMED UP	10月14日	近隣で活躍している社会福祉士同士の情報交	14名	
CSW	(水)	換		
	12月7日	近隣で活躍している社会福祉士同士の情報交	5名	
	(月)	換		
	3月9日	近隣で活躍している社会福祉士同士の情報交	4名	
	(水)	換・基礎研修Ⅱ実践課題報告(調査・研究)		

(3) 福祉なんでも相談会

場所	開催日	参加人数(スタッフ含)
キャリアフィット	12月5日(土)	13名

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数	備考
道央地区支部全体会	6月28日(土)	467 名	(出席数 18 名、書面表決 182 名、委任状 267 名)
第1回 幹事会議	4月30日(月)	9名	
第2回 幹事会議	6月28日(日)	18名	
第3回 幹事会議	2月8日(月)	8名	
札幌ブロック会議	9月8日(火)	7名	
	11月12日(木)	5名	
	2月2日(火)	5名	
石狩ブロック会議	5月25日(月)	6名	
	9月10日(木)	6名	
	11月16日(月)	8名	
空知ブロック会議	12月22日(火)	5名	
後志ブロック会議	適時メールでやり耳	取りを行う。	
·	·		

道南地区支部

◇独自事業 (1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加 人数	共催
司法連携研修会 弁護士会館	9月14日 (月)	「司法と福祉の連携について」	12 名	函館弁護士会
司法連携研修会 弁護士会館	1月18日 (月)	「司法と福祉の連携について」	10 名	函館弁護士会
司法連携研修会 弁護士会館	3月24日 (木)	「司法と福祉の連携について」	9名	函館弁護士会

道南 SW 三団体	2月6日	SW のメンタルヘルスケア	85 名	北海道医療ソーシャ
合同研修会	(土)	諏訪 麻依子 氏 (臨床心理士)	(三団	ルワーカー協会南支
		(北海道大学保健センター カウンセ	体合計)	部・北海道精神保健
		ラー)		福祉士道南ブロック

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
5 月定例会	5月19日	「ハーグ条約の概要と実際」	12 名	
北海道教育大函	(金)	話題提供者 大月 侑美 氏(社会福祉士)		
館校		(外務省ハーグ条約専門員)		
7月定例会	7月24日	「会員実践報告 高次脳機能障害の人への支	8名	
有料老人ホーム	(金)	援~3年目を迎えて」		
こん		話題提供者 奥山 英梨香(会員)		
		(NPO 法人脳外傷友の会コロポックル道南)		
9 月定例会	9月18日	「会員実践報告 障害者差別解消法について	15 名	
有料老人ホーム	(金)	~みんなで考えたいこと」		
こん		話題提供者 藤原 茂法(会員)		
		(渡島檜山圏域障がい者総合相談支援センタ		
		一めい)		
11 月定例会	11月20日	「自立援助ホームふくろうの家 現状と課題	18 名	
国立病院機構函	(金)	を知る」		
館病院		話題提供者 高橋 一正 氏		
		(NPO 法人青少年の自立を支える道南の会		
		青少年自立援助ホームふくろうの家 所長)		
1月定例会	1月15日	「最近の精神保健福祉の動向~社会福祉士に	21 名	
国立病院機構函	(金)	期待すること~」		
館病院		講師 丹羽 ひとみ 氏		
		(北海道渡島総合振興局保健環境部保健行政		
		室健康推進課 健康支援係長兼主査(健康危機		
		管理))		
3 月定例会	3月18日	「よりよい相談援助実習とは」	18 名	
北海道教育大函	(金)	事例プログラム(障がい者事業所、病院、地域	うち非会員 4 名	
館校		包括、特養)の発表をもとに、出席者で意見交	(M 協会 2 名、	
		換をした。	養成校教員 2	
			名)	

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
函館市要援護高	年2回	函館市保健福祉部高齢福祉課所管		委員受嘱
齢者・障がい者対	(研修会	委員委嘱		湯淺 弥(会員)
策協議会	年1回)			
函館市市民後見	3月1日	函館市保健福祉部高齢福祉部所管		講師受諾
フォローアップ		研修講師		湯淺 弥
研修				岩佐宏希
函館市市民後見	2月3日	委員委嘱		岩佐宏希
人活動マニュア	2月26日			
ル作成委員会	3月23日			

(4) 広報に関すること (広報誌の発行、ホームページ運営等) 発行部数

主な内容	発行部数(方法)	発行月
メールにて研修会等の情報提供	メーリングリスト登録者に送信	随時
定例会案内	120 部(会員に郵送)	随時

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
2015 年度道南地区支部全体会(コミュニティホールこん)	6月13日(土)	12 名
第1回役員会	6月24日(水)	6名
第2回役員会	9月20日(日)	7名
第3回役員会	12月21日(月)	5名
第4回役員会	3月11日(金)	4名

道北地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	主催/共催
上川北部ブロッ		活動実績なし		
ク活動				
上川中部ブロッ	随時	DVD「面接への招待」・「気づきの事	1 件	主催/道北社会
ク活動		例検討会」の貸し出し		福祉士会上川中
				部ブロック
	8月27日	交流事業「ワーカーズ・サロン」①	43 名	主催/道北社会
	(木)	『顔の見える連携・各職の団体の紹介』		福祉士会上川中
				部ブロック
		山口 昌宏(会員)		共催/北海道医
		(道北地区支部 支部長) 山田 純一 氏		療ソーシャルワ ーカー協会北支
		山田 昶一 氏 (北海道医療ソーシャルワーカー協会		部、北海道精神福
		(北海道医療ノーブ(ルノーガー協会 北支部 医療福祉活動部長)		祖士協会道北ブ
		椿本 とよみ 氏		ロック、北海道介
		(北海道精神保健福祉士協会 道北ブ		護福祉士協会道
		ロック理事)		北支部
		青山 こずえ 氏		102 3141
		(北海道介護福祉士協会道北支部 支		
		部長)		
	12月3日	交流事業「ワーカーズ・サロン」②	41 名	同上
	(木)	『顔の見える連携 障害者・高齢者の		
		性と恋愛編』		
		当事者同士・支援者に対して・性に関		
		する事・接し方…そんな悩みを共有し		
		解決のヒントを見つけよう!		
	3月2日	交流事業「ワーカーズ・サロン」③	28 名	同上
	(水)	『顔の見える連携 対人援助技術編』		
		面接手法と利用者とのいい関係の作り **		
		方 講師 中澤 香織 氏		
		講師 中澤 盲楓 氏 (旭川大学保健福祉学部コミュニティ		
		(旭川八子休庭福位子郎コミューディー 福祉学科教授)		
上川南部ブロッ	2月27日	上川南部ブロック研修会	16名	主催/道北社会
ク活動	(土)	研修「富良野市における生活困窮者、	(うち会	福祉士会上川南
7 12 23	\ <u></u> ,	自立支援の現状について」	員8名)	部ブロック
		講師 明石 吉史 氏	, , , ,	,
		(富良野市社会福祉協議会 富良野市		
		自立相談支援センター地域支援課長)		
		協議「2016 年度上川南部ブロック ブ		
		ロック活動について」		
留萌ブロック活		活動実績なし		
動				

宗谷ブロック活	11月28日	「生活困窮者自立支援事業の概要と生	20 名	主催/道北社会
動	(土)	活困窮者への取組について」	(うち会	福祉士会宗谷ブ
		講師 糀屋 義明 氏	員 8 名、	ロック
		(稚内市社会福祉協議会事務局長)	非会員 12	
		「社会福祉士会の活動について」	名)	
		講師 佐藤 雅幸(会員)		
		(道北地区支部 副支部長)		
		自己紹介・意見交換		
青年部活動	8月29日	「仕事の悩みをみんなでぶっちゃけよ	17 名	主催/道北社会
(若手の会員や	(土)	う!」		福祉士会
未会員に対して		「社会福祉士会の活動」		
研修を行い、支援		講師 山口 昌宏(会員)		
の質の向上を図		(道北地区支部 支部長)		
るとともに、加入	1月30日	「社会福祉士による「自己決定」に対	16 名	同上
率向上、将来の支	(土)	する支援への取組みについて~旭川で		
部運営を担う人		権利擁護のシステム作りに関わってこ		
材養成を目的と		られた白戸氏からのお話~」		
した活動)		講師 白戸 一秀(会員)		
		(元旭川大学保健福祉学部コミュニテ		
		ィ福祉学科 教授)		

(2) 学習会·勉強会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
春季公開セミナ	5月23日	「生活困窮者自立支援事業の概要と生活	43 名	主催/道北社
一(旭川市市民活	(土)	困窮者への支援の取り組みについて」		会福祉士会
動交流センター		講師 大滝 いずみ 氏		
CoCoDe)		(旭川市福祉保険部生活支援課)		
秋季市民公開セ	11 月 7 日	「女性と子どもの生活困窮の背景と課題」	123 名	主催/道北社
ミナー(名寄市立	(土)	講師 吉中 季子 氏		会福祉士会
大学)		(名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学		
		科 准教授)		
		「病気と障害のある子どもの発達と生活		
		の貧困とその支援」		
		講師 小野川 文子 氏		
		(名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学		
		科 准教授)		

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加 人数	出席者等
旭川市地域包括支援セン ター運営協議会	随時	委員推薦 (任期:2015~2017 年度)	1名	福島監査を推薦
旭川成年後見支援センタ 一運営委員会・同市民後見 人検討部会 (旭川市社会福祉協議会)	随時	委員推薦 (任期:2015 年度)	1名	平川幹事を推薦
旭川成年後見支援センタ 一受任調整会議 (旭川市社会福祉協議会)	随時	委員推薦 (任期:2015 年度)	3名	山口支部長、柴田会計 平川幹事を推薦
猿払村後見実施機関設立 準備委員会 (猿払村社会福祉協議会)	随時	委員推薦 (任期:2015~2016 年度)	1名	平川幹事を推薦
家事関係機関との連絡協 議会 (旭川家庭裁判所)	2月24日 (水)	後見事務の実務上の諸問題 等について協議	4名	高橋副支部長 平川幹事、福島監査 林会員を推薦

旭川成年後見支援センタ	9月5日	事例報告者推薦	1名	山田幹事を推薦
一・普及啓発講演会	(土)			
旭川成年後見センター市	11月1日	講師、ファシリテーター推薦	7名	山口支部長、柴田会計
民後見人養成研修	(土)			平川幹事、西中会員
(旭川市社会福祉協議会)	11月8日			久保田会員、長濱会員
	(土)			林会員を推薦
旭川成年後見支援センタ	5月13日	講師推薦	2名	山口支部長、平田会員を
一・市民後見人受任時研修	(水)			推薦
	2月3日			
	(水)			
上川中部北4町だれもが暮	7月24日	講師推薦	1名	平川幹事を推薦
らしやすい地域づくり研	(金)			
修会				
南富良野町市民後見人フ	10月22日	講師推薦	1名	平川幹事を推薦
ォローアップ研修	(木)			
猿払村市民後見人養成研	2月19日	講師推薦	1名	平川幹事を推薦
修	(金)			
天塩町市民後見人フォロ	2月26日	講師推薦	1名	平川幹事を推薦
ーアップ研修	(金)			
美瑛町権利擁護セミナー	3月17日	講師推薦	1名	山田幹事を推薦
	(木)			
旭川市医療・介護連携推進	随時	委員推薦	1名	松林会員を推薦
検討会				
(旭川市居宅介護支援事				
業所等連絡協議会)				

(4) 相談会

\ <u>+7 IIIIX</u>		
場所	開催日・参加人数 (スタッフ含)	主催/共催
旭川市中央公民館	4月25日(12名)・5月23日(11名)	主催:北海道社会福祉士会生活困
	6月20日(8名)・7月25日(12名)	難者支援委員会
丁目)	8月29日(9名)・9月26日(9名)	共催:道北社会福祉士会、北海道
	10月24日(8名)・11月28日(11名)	医療ソーシャルワーカー協会北支
	12月26日(13名)・1月23日(8名)	部
	2月27日(11名)・3月26日(11名)	

(5) 広報に関すること (広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数・周知方法等	発行月
道北社会福祉士会ウェブサイトの運営	2007年7月5日開設	適宜
http://www.douhoku-csw.org/	2016年3月31日現在 アクセス数34,700件	
	(1 日平均 10 件前後)	
「道北便り」の発行(第 16 号)	会員発送 224 部	4月
「道北便り」の発行(第 17 号)	会員発送 239 部	10月
「道北便り」の発行(第 18 号)	会員発送 242 部	1月
ぱあとなあ北海道のパンフレット配布	高齢者障害者の権利擁護セミナー参加者 150 部	2月

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部第1回支部全体会	5月23日(土)	38 名
地区支部第2回支部全体会	11月7日(土)	35 名
第1回役員会	8月1日(土)	13 名
第2回役員会	2月14日(日)	17 名

オホーツク地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
道東 3 地区支部合	10月17日	「当事者より戦争体験を聞く」	25 名	道東 3 地区支
同研修会(つどい)	(土)			部で実行委員
(十勝地区)				会での主催

(2) 学習会 · 勉強会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
会員学習会	5月16日	「生活保護の現状と課題について」	23 名	
	(土)	松田 祐介 氏、貝沼 健治 氏		
		(北見市保健福祉部保護課)		
会員学習会	9月12日	「津別町の社会資源について」	10 名	
	(土)	講師 山田 英孝 氏		
		(津別町あんしん生活サポートセン		
		ターほっと、認定こども園こどもの		
		杜)		

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加 人数	出席者等
北見市成年後見支援セン	毎月1回	支援センターの運営に関すること、成	1名	武田 学(会員)
ター運営委員会・検討委	開催	年後見人等の選任		
員会				
北見市介護認定審査会	毎月1回	認定審査に関すること	1名	氣田 奈央子(会
	開催			員)
北見市障害区分認定審査	毎月1回	認定審査に関すること	1名	佐藤 雪枝(会員)
会	開催			
網走市成年後見支援セン	年4回	網走市における市民後見人の養成、後	1名	定田 康寛(会員)
ター		見実施機関の設置方針に関すること		
津別町あんしん生活サポ	年1回	津別町権利擁護成年後見支援センタ	1名	尾崎 仁美(会員)
ートセンターほっと運営		一の運営に関すること		
協議会				
美幌町成年後見実施機関	年1回	美幌町成年後見支援センターの運営	1名	佐藤 雪枝(会員)
運営協議会		に関すること		
北見市障害支援ネットワ	年2回	第 3 期障がい福祉計画の進捗状況と	1名	武田 学(会員)
一ク計画推進会議		第4期計画策定について		
北網地域リハビリテーシ	年 11 回	退院連絡漏れ率調査の実施、退院支援	1名	武田 学(会員)
ョン推進会議運営委員会		担当者会議(案)の実施戦略、ケアマ		
		ネジャー、地域包括支援センターに対		
		する地域ルール合意の取り付け方法		<u> </u>
北見市医療介護情報	年4回	・医療介護連携に関すること。「北ま	2名	島田剛(会員)
連携協議会		るnet」の利活用、実証実験		武田 学(会員)
		役員会及び研修会、市民フォーラムの		
		実施	. =	=h
北見市福祉のまちづくり	年1回	第二期北見市地域福祉計画の進捗状	1名	武田 学(会員)
を進める市民フォーラム		況報告及び第三期計画の基本方針		
		(案)		

(4) 広報に関すること (広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数 (方法)	発行月
地区支部かわらばん	郵送	6月·10月
オホーツク地区支部ホームページ	あり	

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	5月16日(土)	24 名
第1回役員会	6月21日(日)	11 名
第2回役員会	8月30日(土)	9名
第3回役員会	11月1日(日)	9名
第4回役員会	12月5日(土)	11 名
第5回役員会	2月6日(土)	9名
第6回役員会	3月17日(木)	7名

十勝地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
道東 3 地区支	10月17日	「いま、私たちが知るべき戦争体験」	14 名	十勝・釧根・オホーツク
部合同研修会	(土)	講師 野瀬 義昭 氏	(十勝か	3 地区支部共催
(つどい)			らの参加	
(本別町)			11名)	
道東ソーシャ	12月12日	「対人援助職のメンタルヘルスと人	54 名	道東ソーシャルワーク
ルワーク研究	(土)	材育成」		研究実行委員会主催/
会		講演及びグループワーク		北海道 PSW 協会道東ブ
(帯広市)		大江 徹 氏		ロック・北海道 MSW 協
		(医療法人社団博仁会 大江病院理		会東支部・釧根、十勝地
		事長)		区支部共催

(2) 学習会 · 勉強会

名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催		
第1回学習会	5月9日	第1回学習会	44 名			
(開西病院)	(土)	①学び				
		改めて学ぶ「社会福祉士会のあゆみ」				
		清野 光彦 (会員)				
		②実践報告				
		帯広市自立支援相談センターふらっとの活動から見				
		える現代の生活困窮の実態	える現代の生活困窮の実態			
		山口 芳伸(会員)				
		(帯広市自立生活支援センター ふらっと)				
		③座談会				
		基礎 I 修了者が語る「こんな社会福祉士会にしたい」				
第二回学習会	11月12日	問題意識の高め方	30 名			
(帯広市グリ	(木)	~現状を自分の問題として考える~				
ーンブラザ)		前田 真 氏 (清水町役場 税務課納税係長)				

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加 人数	出席者等
帯広市障害支援区分認定 審査会	随時	審査員派遣	4名	村瀬 征志 久保 明・岡本 大輔 鹿内 輔(各会員)
南十勝障害支援区分認定 審査会	随時	審査員派遣	1名	宮澤 英雄(会員)
帯広市介護認定審査会	随時	審査員派遣	2名	久保 明・太田 文弘 (各会員)
社会福祉法人带広市社会 福祉協議会評議員	随時	評議員派遣	1名	荒 浩美(会員)

帯広市健康生活支援審議 会	随時	委員派遣	1名	島田 朋奈 (会員)
新得町権利擁護 · 成年後見 相談会	3月20日(金)	相談員派遣	2名	河瀬 貴・石川 尚樹 (各会員)
道東知的障害者施設協会 オンブズマン	7月16日(水) 1月7日(水)	オンブズマンとして会 員派遣	1名	寺本 圭佑(会員)
福祉フェスティバル 2015	10月24日(土)~25日(日)	最新の福祉介護関連機器の展示、福祉分野の団体やボランティア団体などの関係者と交流の和を広げる総合展示会相談コーナーの担当会員派遣	8名	後援/ 島田 朋奈·杉野 全由 東村 智之·川元 希 羽田野 弘記·出口 延幸 川向 優子·五十嵐 和美 (各会員)
介護支援専門員更新研修	8月26日 (水) 10月19日(月)	講師派遣	1名	荒 浩美 (会員)
芽室町市民後見推進事業 検討委員会	12月1日(火)	出席	1名	荒 浩美(会員)

(4) 広報に関すること(公報誌の発行、ホームページ運営等)

(-) (((((((-> 12-1K- 12-1					
主な内容	発行部数(方法)	発行月				
十勝社会福祉士会にゅーすの発行	会員発送 160 部(メール便)	4月・7月・11月				
ホームページの運営	9月21日一時閉鎖。再開調整中	_				
メーリングリストの運営	随時	_				

◇ その他(1) 総会・役員会・委員会

(1) 心云 仪良云 安良云		
総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	5月9日(土)	28 名
地区支部意見交換会	12月12日(土)	10 名
第1回役員会	5月14日(木)	12 名
第2回役員会	6月 17日 (水)	11 名
第3回役員会	7月15日(水)	11 名
第4回役員会	9月30日(水)	14 名
第5回役員会	10月28日 (水)	11 名
第6回役員会	1月18日(月)	16 名
第7回役員会	3月23日(水)	13 名
四役会	10月14日(水)	6名
総務委員会	随時メール等でやりとりを行った	7名
研修委員会	随時メール等でやりとりを行った	4名
成年後見・権利擁護委員会	随時メール等でやりとりを行った	8名
十勝らしさ委員会	随時メール等でやりとりを行った	3名

<mark>釧根地区支部</mark> ◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加 人数	共催
ソリューショ ン・フォーカス ト・アプローチ 研修会 II		ソリューション・フォーカスト・ アプローチ研修会Ⅱ 菱川 愛 氏 (東海大学健康科学部社会福祉 学科 准教授)	58名	

(2) **学習会**·勉強会

) <u>字習会・勉強会</u>				
名称・場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加 人数	共催
第 82 回 定例学習会	4月29日 (水・祝)	TURE COLORS 入門講座 ファシリテーター: 竹田 匡(会 員)	12 名	
第 83 回 定例学習会	5月21日 (木)	「被災高齢者の災害支援」 講師:松岡 千代 氏 (佛教大学保健医療技術学部看 護学科老年看護学 教授)	10 名	
第 84 回定例学習会	6月27日 (土)	「実践報告会」 報告者 望月 千恵(会員) (星が浦病院) 釼谷 忠範(会員) (釧路市生活福祉事務所) 八木沢 亘(会員) (つるい養生邑病院)	26 名	
第85回定例学習会	8月1日(土)~2日(日)	ソリューション・フォーカスト・ アプローチ研修会Ⅱ 菱川 愛 氏 (東海大学健康科学部社会福祉 学科 准教授)	40名	
第 86 回 定例学習会	9月19日 (土)	基礎研修 I 集合研修 1 講師:吉村 寿人(会員)	4名	
第 87 回 定例学習会	10月1日 (木)	生活困窮者自立支援の最前線 講師: 櫛部 武俊 氏	12 名	
第88回 定例学習会 道東3地区支部 合同研修会(つ どい)	10月17日 (土)	研修テーマ「いま、わたしたちが 知るべき戦争体験」 講師:野瀬 義昭 氏	14 名	
第89回 定例学習会 平成27年度道 東ソーシャルワ ーク研究会	12月12日 (土)	「対人援助職のメンタルヘルスと人材育成」 講演とグループワーク 大江 徹 氏(医療法人社団博仁会 大江病院 理事長)	56 人	北海道精神保健福祉士協 会道東ブロック/北海道 医療ソーシャルワーカー 協会東支部/北海道社会 福祉士会十勝地区支部
第 90 回定例学習会	1月21日 (水)	ソーシャルワーカーが行う災害 支援とは 講師:伊藤 靖代(会員) (北海道社会福祉士会災害対策 委員会・釧根地区支部委員)	7名	
第91回 定例学習会 虐待防止プロジェクト 2015 (兼高齢者虐待対応標準研修)	2月28日(日)	虐待防止プロジェクト 2015 『虐待防止関連 4 法に関する実 践報告研修会』	194名	釧路弁護士会 北海道精神保健福祉協会 道東ブロック 釧路市/標茶町障害者虐 待防止センター 釧路市7包括支援センター ハート釧路 あくせす根室
第92回 定例学習会	3月27日 (日)	基礎研修 I 集合研修 2 講師:吉村 寿人(会員)	5名	
第 93 回 定例学習会	3月27日 (日)	権利擁護セミナー ・ 障がいへの理解 ・ 支えの信条 対応:澤田、浜尾(会員)	10名	

第 1 回福祉的支	9月15日	①趣旨説明	25 名	
援に関する3士	(火)	②お互いの仕事や役割を理解す		
の連携を考える		ること		
勉強会		③その他		
第 2 回福祉的支	10月20日	架空の事例を用いながら実際の	25 名	
援に関する3士	(火)	連携・協働の場面を考えていきま		
の連携を考える		す		
勉強会				
第 3 回福祉的支	11月18日	刑事事件の流れ確認	25 名	
援に関する3士	(水)	福祉制度についての共有		
の連携を考える				
勉強会				
第 4 回福祉的支	2月25日	これまでの勉強会のを踏まえ、疑	25 名	
援に関する3士	(木)	問や課題を洗い出し次年度の取		
の連携を考える		り組めと繋げる		
勉強会				
福祉何でも相談	7月20日	相談件数 1件	多数	
会(in くしろ)	(月・祝)		協力	
イオン釧路店				
(釧路町)				
福祉何でも相談	3月27日	相談件数 3 件	多数	
会(in なかしべ	(日)		協力	
つ)				
東武サウスヒル				
ズ店 (中標津町)				
地域包括支援セ	1月21日	評価シート活用研修	43 名	釧路総合振興局社会福祉
ンター情報交換	(水)	情報交換 他		課共催
会(兼評価シー				
ト活用研修)				

(3) 他の会議への出席・派遣等

(3) 他の去職、の田市	一派追守			
事業人称	開催日	事業内容	参加 人数	出席者等
イオン黄色いレシ ート贈呈式	4月12日 (日)	贈呈式	多数	登録団体
釧路市包括ケア会 議	7月16日 (木)	地域包括ケアセンターの取り 組みや各委員から報告事項	20 人	
	12月17日 (木)	釧路市における高齢者虐待事 例の対応状況について	20 人	
生活困窮者自立支 援 支援調整会議	5月14日 (木)	障がい・認知症・介護・医療 サービスの現状と生活困窮者 支援との連携について①	32 名	検討委員 オブザーバー 事務局
	7月30日 (木)	障がい・認知症・介護・医療 サービスの現状と生活困窮者 支援との連携について②	39 名	検討委員 オブザーバー 事務局
	9月25日 (金)	教育を通じた子どもや若者へ の支援のあり方	27 名	検討委員 オブザーバー 事務局
	12月3日 (木)	企業と生活困窮者支援の連携 について	27 名	検討委員 オブザーバー 事務局
	1月28日 (水)	官民地域一体となった仕組み づくり・地域づくり①	29 名	検討委員 オブザーバー 事務局

	2月29日	官民地域一体となった仕組み	18 名	検討委員
	(月)	づくり・地域づくり②	10 1	オブザーバー
	(A)	しても・地域ラくも②		事務局
	3月17日	来年度に向けて	30 名	
	(木)	21 1 21 -1 31 7	00 1	オブザーバー
	(-1-7			事務局
第 1 回道東知的障	7月22日	柏の実学園施設訪問	複数名	施設職員
がい福祉協会オン	(水)		1221	事務局
ブズマン事業	(*3*/			オンブズマン 4 名
第 2 回道東知的障	11月19日	柏の実学園施設訪問	複数名	施設職員
がい福祉協会オン	(木)		1227	事務局
ブズマン事業				オンブズマン 4 名
第 1 回釧路市高齢	11月25日	釧路市高齢者保健福祉・介護	1名	介護関連各専門職団体・
者保健福祉·介護保	(水)	保険事業の変形・日常生		施設、市民団体及委員、
険事業計画策定市		活支援総合事業について		市職員他
民委員会				
第2回釧路市高齢	2月23日	釧路市高齢者保健福祉・介護	1名	介護関連各専門職団体・
者保健福祉・介護保	(火)	保険事業実施状況		施設、市民団体及委員、
険事業計画策定市		H28 年度釧路市高齢者介護保		市職員他
民委員会		険関係予算案		
第1回釧路市地域	1月26日	小規模な通所事業所の地域密	1名	専門職団体、市民団体、
密着型サービス等	(火)	着型サービスへの移行 報告		市担当課
運営委員会		H28 年度地域密着型サービス		
		事業者の募集に係る選定結果		
		について		
第1回地域包括支	11月25日	釧路市地域包括支援センター	1名	専門職団体、市民団体、
援センター運営委	(水)	各事業所事業報告		市担当課
員会		認知症施策推進事業、在宅医		
		療・介護連携推進事業の推進		
		方法について		
第2回地域包括支	2月23日	地域包括地域包括支援センタ	1名	専門職団体、市民団体、
援センター運営委	(火)	一事業報告、地域包括支援セ		市担当課
員会		ンター質的評価の実施結果		
		H28 年度地域包括支援センタ		
		一設置法人について、運営方		
安1同特利劳费	C = 0 =	針について 創取主は矢後見れいた Hoc	1 57	分雑工体コナ眼を早上
第1回権利擁護成	6月8日	釧路市成年後見センターH26	1 名	弁護士等司法関係団体、
年後見センター運	(月)	年度事業報告、H27 年度事業		福祉関係団体市社協他
営協議会 第 2 回権利擁護成	2月24日	計画 H27 年事業経過報告、法人後	1名	か
弗 2 凹催利擁護成 │ 年後見センター運	2月24日 (水)	H27 年事業経週報音、法入後 見事業について、H28 年事業	1.40	弁護士等司法関係団体、 福祉関係団体市社協他
│ 平仮兄センター連 │ 営協議会		兄争未に ノいし、F128 年争未 計画		油水医水色体 中外 医红色
第 2 回釧路市権利	6月4日	市民後見人の受任事案の審査	1名	弁護士会他
第 2 回釧路川権利 接護成年後見セン	(木)	山以及元八の文は事業の併宜	1 1	刀咬工女吧
ター審査会	(/1//			
第 4 回釧路市権利	10月14日	市民後見人の受任事案の審査	1名	弁護士会他
据護成年後見セン	(水)	「「以区児八ツ又は事木ツ留且	_ ± 1	기 叹ㅗ 싀 딴
ター審査会	(>1~/			
第 5 回釧路市権利	11月26日	市民後見人の受任事案の審査	1名	弁護士会他
擁護成年後見セン	(木)	一		71 HX I
ター審査会	X-1-7			
第 6 回釧路市権利	2月10日	市民後見人の受任事案の審査	1名	弁護士会他
擁護成年後見セン	(水)			
ター審査会	\			
, 444		L	<u> </u>	

釧路町障がい者計	3月24日	釧路町障がい者計画・第4期	1名	
画・第 4 期釧路町	(金)	釧路町障がい福祉計画の進捗		
障がい福祉計画策		状況について		
定委員会				
第 1 回「釧路圏域	5月14日	平成 26 年度における地域づ	17人	
障がい者が暮らし	(木)	くり委員会への協議・申立状		
やすい地域づくり		況等について (下半期)		
委員会」				
第 2 回「釧路圏域	11月9日	平成 27 年度 地域づくり委	12 人	
障がい者が暮らし	(月)	員会への協議・申立等の受付		
やすい地域づくり		状況について(上半期)		
委員会」				
釧路家庭裁判所家	2月24日	裁判所における防災に関する	20 人	
庭裁判所委員会	(水)	取組について		
釧路市障害程度区	4月~3月	審査委員として審査判定	1名	
分等審査会	月1回			
第 1 回釧路町地域	7月29日	地域ケア会議に関すること	1名	
ケア会議	(水)			
第 2 回釧路町地域	2月22日	地域ケア会議、在宅医療・介	1名	
ケア会議	(月)	護連携事業に関すること		
釧根脳外傷リハビ	9月16日	脳外傷リハビリテーション講	19 人	
リテーション講習	~10月20日	習会の開催		
会実行委員会				

(4) 広報に関すること (広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数(方法)	発行月
研修会案内等	適宜 HP 更新	適宜更新

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
第8回定期総会(地区支部)	5月10日	26 人
第1回役員会	4月13日	11 人
第2回役員会	7月30日	12 人
第3回役員会	12月2日	13 人

(2) 釧路地方検察庁・釧路弁護士会への訪問 (6月19日) 被疑者・被告人段階における支援のあり方について情報提供

日胆地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加 人数	共催
平成 27 年度春季	6月20日(土)	研究発表①	60 名	北海道
研修会	~21日(日)	「苫小牧市による無料低額診療事業の薬		MSW 協会日
		代助成が始まって」		胆支部
		行沢 剛 氏 (勤医協苫小牧病院)		
		講演「ソーシャルワーク記録」		日胆 SW 協会
		講師 寺田 香 氏(北翔大学)		
		研究発表②		
		「介護療養型老人保健施設における支援		
		相談員の役割」		
		佐藤 健太 氏		
		(介護老人保健施設かみや)		

平成 27 年度地域	3月10日	講演「他職種連携の在り方について」	42 名	
福祉ケア学習会	(木)	講師 浅野 豊氏		
(SV 研修)		(苫小牧市中央地域包括支援センター		
		管理者)		

(2) **学習会・勉強会**

学習会名称・場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加 人数	共催
第1回福祉・寺子	8月21日	学習会「虐待対応について」	9名	
屋事業:室蘭市	(金)	ファシリテーター 山下 勇人(会員)		
		遠藤 実茂 (会員)		
第2回福祉・寺子	12月5日	講演「累犯高齢者の支援と対応について」	25 名	
屋事業: 苫小牧市	(土)	講師 大谷 和弘 氏		
		(大谷和弘法律事務所 弁護士)		
第3回福祉•寺子	3月18日	学習会「多領域連携について考える」	8名	
屋事業: 苫小牧市	(金)	~福祉・医療連携の現状と課題~		
		ファシリテーター 大塚 彰(会員)		
		山下 勇人(会員)		
		遠藤 実茂 (会員)		

(3) 他の会議への出席・派遣等

(3) 他の云磯への山流)他の会議への出席・派遣等			
事業名称	開催日	事業内容	参加 人数	出席者等
苫小牧市地域包	①7月1日	(1) 地域包括支援センターの運営について	10 名	深瀬 良子
括支援センター	(火)	・平成 25 年地域包括支援センター事業報告及		(会員)
運営協議会		び収支決算について		
		・平成 26 地域包括支援センター活動計画及び		
		収支予算について		
		(2) 平成 26 年度認知症地域支援推進員活動計		
		画について (3) 平成 26 年認知症初期集中支援チーム活動		
		(3) 十成 26 中認知症例期条中又接了一厶店勤 計画		
		ii 画 (4) その他		
	②9月22日	(1) 地域包括支援センターにおける介護予防	9名	
	(月)	支援業務の評価について	о п	
	(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(2) 地域密着型サービス事業所の更新につい		
		τ		
		(3) その他		
	③12月22日	(1) 地域密着型サービス事業所の更新につい	9名	
	(月)	τ		
		(2) その他		
	④2月10日	(1) 第 6 期介護保険計画における地域包括支	9名	
	(火)	援センターについて		
		(2) 地域密着型サービス事業所の更新について		
		(3) その他		
	⑤3月17日	(1) 平成 27 年度苫小牧地域包括支援センター	10 名	
	(火)	運営方針(案)について	10.1	
		(2) 平成 26 年度地域密密着型サービス事業者		
		等指導監査の実施状況について		
		(3) その他		
苫小牧市民後見	①10月20日	①委嘱状交付	6名	三隅 雅彦
支援センター設	(月)	②委員長選出		(会員)
置準備委員会		③委員会の設置について		古川 義則
	②11月26日	①室蘭市視察報告	7名	(会員)
	(水)	②成年後見支援センターの業務について		

白老町地域包括	5月20日	①地域包括支援センターの体制・業務について	10 名	西村 文洋
支援センター運	(水)	②介護予防サービス計画作成業務の委託につ		(会員)
営協議会		いて		
		③介護保険事業について		
		④平成 26 年度事業報告及び収支決算見込みに		
		ついて		
		⑤平成 27 年度事業計画及び収支予算について		
		等		
白老町高齢者虐	12月16日	①平成 26 年度実績報告·高齢者虐待対応状況	18名	大塚 彰
待防止ネットワ	(水)	②平成 27 年度活動内容・高齢者虐待状況		(会員)
ーク会議		③町内の各事業所での虐待防止の取り組み等		
苫小牧市高齢者	11月27日	①平成 26 年度高齢者虐待通報·対応状況報告	16名	有澤 克英
虐待防止ネット	(金)	②事例をとおしての意見交換		(会員)
ワーク委員会		③「高齢者虐待対応支援マニュアル実践版」に		
		ついて		

(4) 広報に関すること(広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数(方法)	発行月
広報誌「がりばん」発行	178 部(郵送)	7月
仏戦応「かりはん」光1」	178 部(郵送)	2 月

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	6月21日(日)	25 名
	5月12日(火)	10 名
 役員会	7月16日(木)	6名
仅具云 	11月14日(土)	9名
	3月23日(水)	9名

Ⅲ 会員拡大および会員福利厚生

1. 社会福祉養成施設連絡協議会及び社会事業学校連盟との連携

B. (3) 2. (3) 参照

2. HPに会員専用ページを開設(求人情報等の掲載や会員相互の意見交換等)

B. (2) 3. (1) 参照

3. その他

- ① 10月3日(土)地区支部長・事務局長会議を開催した。
- ② 社会福祉士国家試験受験会場にて、入会案内のチラシを配布した。

Ⅳ 財務活動の強化

- 1. 未納会費対策の強化
 - ① 手続きの簡素化を図るため、振込者について口座引落手続きをしていただけるよう会報・手紙等で呼びかけた。
 - ② 年に3度の会費引落(4月、7月、10月)に合わせ、未納者への督促を行なった。前年度の会費未納件数は26件であった。
- 2. 会計管理業務の委託

会計管理業務について、板垣会計事務所に委託した。

∨ 広報・情報活動の実施

- 1. 「北海道社会福祉士会かわら版」の発行 事業計画に基づいて、広報誌「かわら版」を年3回発行した。
- 2. ホームページの管理・運営、会員専用ページの開設

3. ソーシャルワーカーデー記念行事の実施 7月20日(月)海の日 かでる2.7 参加者 55名 内容 ソーシャルワーカーデー2015in北海道

基調講演 「つながる力 地域家族 ~福祉の視点から"終活"を考える~」

講 師 杉谷 憲史 氏(認定NPO法人シーズネット 北海道孤立防止ネットワークセンター長)

福祉なんでも相談会(かでる2.7)相談件数 1件 (全道7カ所にて実施)相談研修 15件ほど

VI 会務の運営

1. 総会の開催 < 別表3>参照

3. 正副会長会議の開催 <別表3>参照

4. 常設委員会の開催 **<別表**3>参照

5. 事務局会議の開催

WI 生活困窮者自立支援法施行についての政策提言

企画総務委員会と生活困難者支援委員会の協働により、道内全福祉事務所にアンケート調査を実施し、 それを踏まえ、次の事項について、全福祉事務所に対して政策提言を行った。

提言1 研修及び情報交換の機会の充実に努める

提言2 自立相談支援事業における社会福祉士の配置